

保護者支援プログラム 実践者養成研修（第3回）

日程

令和7年1月30日（木）【1日間】

対象

児童相談所、こども家庭センター、
子ども家庭福祉、母子保健等に携わる職員【定員30名】

本カリキュラムは、昨年度まで「児童福祉司（3～4年目）Ⅰ」及び「児童心理司（3～4年目）Ⅰ」の
カリキュラムの一部として実施していましたが、令和6年度からは経験や職種を問わず受講いただける
ように単独の研修として実施しますので、積極的にご参加ください。

ねらい

児童虐待相談対応において、親子関係の再構築・修復等を目的とした保護者
支援プログラムを実践するための技術を体験的に学ぶことにより、支援者が
子どもとの適切な関わり方を身につけ、保護者への支援の方法を習得する。

場所

特別区職員研修所（千代田区九段北 1-1-4 東京区政会館別館）

カリキュラム

教科目・講師名（敬称略）

9:00～15:00

CARE™（ペアレンティング・プログラム）（講義・演習）

◆CARE™とは？

アメリカ・シンシナティ子ども病院で開発された、**大人と子どもがより良い関係
を築くためのスキルを体験的に習得できるプログラム**です。

子ども虐待対応においては、**保護者に子どもとの適切な関わり方を学んでいただ
く際はもちろん、ご自身が子どもとかかわる際にも活用できます。**

「子どもと大人の絆を深める」CARE プログラムを通して、子どもとのコミュニケーションのスキル
アップを図ります。

白梅学園大学 子ども学部 教授

一般社団法人 CARE-Japan 代表理事 福丸 由佳

オガタ心理臨床サービス 代表 緒方 広海

15:10～17:00

家族を支える保護者支援プログラムの現場での活用（講義、一部演習を含む）

現場でどのように保護者支援プログラムを活かしていくのか、特に CARE のエッセンスを保護者の
の方々に伝える場面を中心に、一緒に考えてみましょう。

白梅学園大学 子ども学部 教授

一般社団法人 CARE-Japan 代表理事 福丸 由佳

〔問合せ先〕特別区職員研修所 教務第2課 児童相談研修係 03-6261-1313